



タウンと

『益丸海岸で クリーンアップキャンペーン』

毎年、春と秋の2回、実施されているクリーンアップキャンペーンが、5月19日、益丸海岸で実施されました。

これは、海岸清掃とともに、ごみの内容や数量などを調査し、漂着・散乱したごみ問題の改善に向けた提案などに生かされるもので、当日は、町内外から約70人が参加して行われました。



調査は数人のグループに分かれて行われましたが、海岸には残念なことに、プラスチックの破片や使い捨てライター、発砲スチロール、ペットボトルなどが多く見受けられました。

環境保護のため、ごみなどのポイ捨ては絶対やめましょう。



『大隅電気工事組合青年部会 大崎町に寄付』

大隅電気工事組合青年部会から、地域社会に役立ててほしいと、大崎町社会福祉協議会に寄付をいただきました。

この大隅電気工事組合青年部会は、33社33名で構成され、毎年9月に高齢者住宅の電気設備無料点検を実施するなど、地域社会に貢献しています。

ありがとうございました。

『大崎町役場に紅タブのつい立を寄贈』

大崎町役場の町民課前に、大きな紅タブのつい立が設置されました。

これは、元大崎町役場職員であった福原成雄さんが、今年で退職10年を迎えた記念にと、大崎町役場に寄贈されたもので、鹿屋の製材所に勤める知人から購入されたということです。

つい立として置かれているこの紅タブは、高さが1.7メートル、胴回り5メートル、樹齢約180年の佐多産で、土台自体も紅タブです。

福原さんは、「一生のうちに、これだけのものは手に入らないかとも思い、知人に分けてもらいました。来庁者の方などに、見て楽しんでもらえればと思います。」と話されました。

ありがとうございました。

